


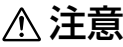
TOTO

スツールワゴン・フロアキャビネット


製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。
取付後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

☆安全上の注意

- 取付前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。
- この説明書では、商品を安全に正しく取り付けいただくために、必ずお守りいただくことを、お知らせしています。
使用者や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

表示	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り付けをすると、 ● 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り付けをすると、 ● 人が傷害を負う可能性が想定される内容 ● 物的損害の発生が想定される内容 を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

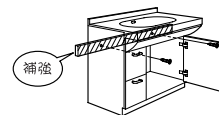
 この記号は禁止の行為であることを告げるものです。

- 本体に同梱されている取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。
紛失や汚れが生じないように大切に保管し、取付工事完了後、引き渡し時にお客様にお渡しください。

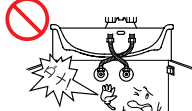
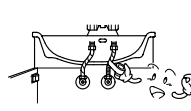

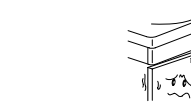
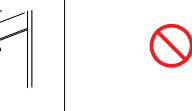

警告

壁固定ねじ取付位置に木さんを入れて補強する

キャビネットが転倒し、ケガをする原因になります。

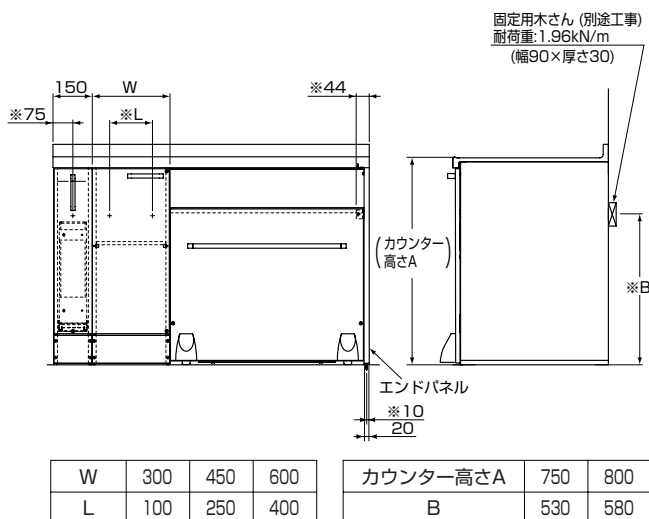


注意

湯・水を逆に配管しない	凍結のおそれがある地域では、必ず凍結防止工事を行う	工事完了後、給排水管から漏水がないことを必ず確認する	工事完了後、キャビネットの固定・扉の傾き・ガタツキ・丁番のゆるみがないかを必ず確認する	カウンター・洗面器の上に乗らない	浴室など湿気の高い場所へ設置しない
水側でいきなり湯が出て、火傷をする原因になります。	凍結破損で漏水し家財などに損害を与えるおそれがあります。	漏水を起こすと、家財などに損害を与えるおそれがあります。	使用中にキャビネット・扉が落下してケガの原因になります。	故障及び転落・転倒してケガの原因になります。	木部が膨潤するおそれがあります。
					

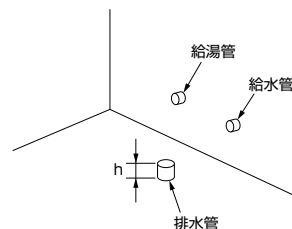
☆工事寸法

- 特殊品の場合の工事寸法は、承認図を確認してください。
- 給水・給湯・排水位置は、承認図を確認してください。
- ※印の寸法は木ねじ位置を示します。



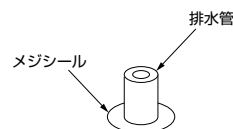
☆取付前の準備

- キャビネットの壁固定部分には、壁面に固定用木さんを入れてください。(壁面に固定用木さんが取り付けられない場合は、前面に厚み12mm以上のJAS規格の板を強固に取り付けてください。)
- 前板や扉、幕板には傷付き防止用に保護シートがついている製品があります。取り付けを始める前に必ずはがしてください。
- 給水・給湯管を所定の位置に取り出してください。
- 器具を取り付ける前に必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。
- 排水管を所定の位置に取り出してください。(排水管はVU40、VU50またはVP40、VP50をご使用ください。)



h	排水管
25	VU・VP40
15	VU・VP50

※排水管と仕上げ面の取り出し穴にすきまがある場合は、メジシールでシールしてください。



☆設置上の注意

- 湿気の高い場所では、木部が膨潤するおそれがありますので設置しないでください。
特に浴室内には、設置しないでください。
- 直射日光にさらされる場合は必ずカーテンなどでさえぎってください。
- 取り付けは必ず平滑な壁面としてください。

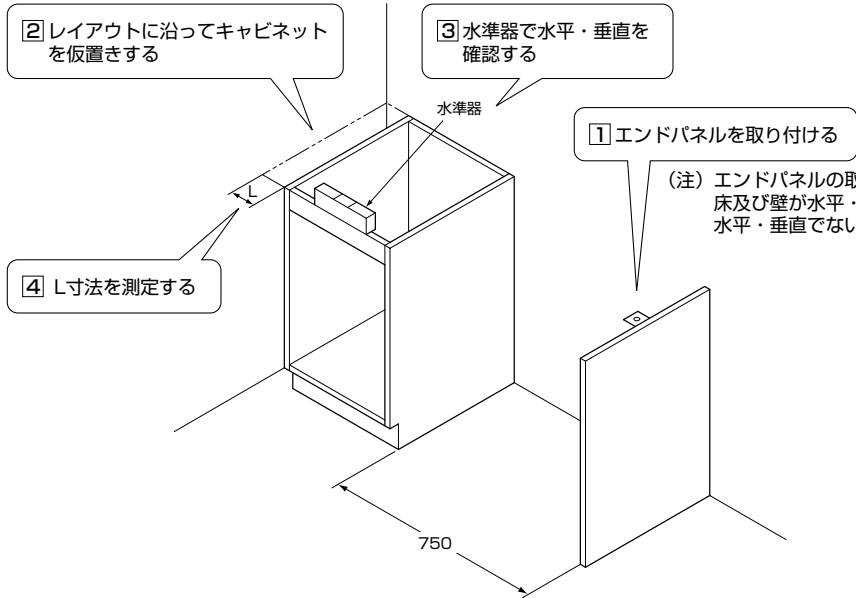
☆取付手順 (番号順に取り付けてください。)

※タイル・コンクリート壁の場合は、現物にあわせて木ねじ位置に下穴をあけ、木ねじ用プラグを打ち込んでおいてください。
 (プラグ用の下穴は必ず使用しているプラグ指定のドリル径であけてください。)
 ※木ねじで固定するときは、下穴を設けてください。

①引出し・スライドラックを取り外す

- 引出し・スライドラックタイプは、あらかじめ製品より取り外しておいてください。
 (製品に張り付けてある取り外し・取り付け要領のラベルを参照してください。)
- ※施工完了後は、引出し・スライドラックを取り付けてください。

②キャビネットの仮置き

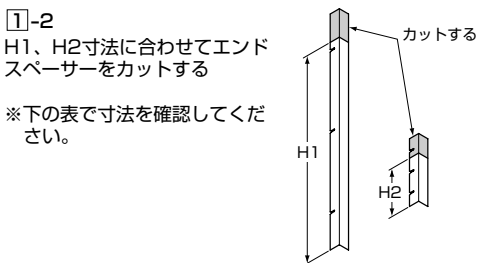
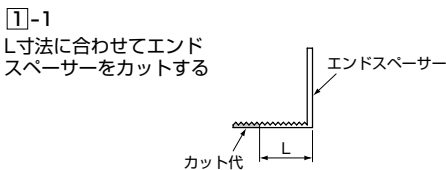


(注) エンドパネルの取付方法は⑤⑥を参照してください。
 床及び壁が水平・垂直になっているか確認してください。
 水平・垂直でない場合は当て木をして調節してください。

③エンドスペーサーの取り付け

- ※レイアウトによりエンドスペーサーが必要な場合は、次の要領でエンドスペーサーを取り付けてください。
- ※エンドスペーサーは、カッターまたは万能バサミでカットできます。対応寸法は5~30mmです。

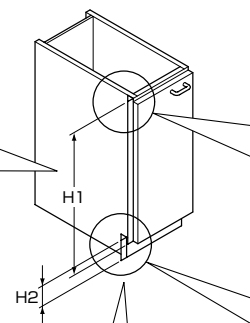
① エンドスペーサーのカット



② 上部スペーサーの取り付け

- ②-2 固定用木ねじ(3本)で固定する (φ3.5×13)
 ※固定用木ねじはエンドスペーサーが着脱できる高さにねじ込み代を調節してください。

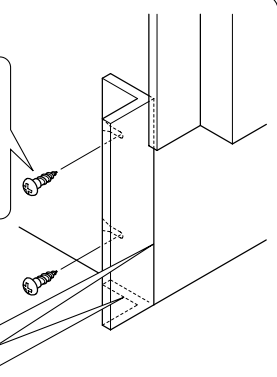
- ②-1 キャビネット側板の上面及び前面と合わせる



③ 下部スペーサーの取り付け

- ③-2 固定用木ねじ(2本)で固定する (φ3.5×13)
 ※固定用木ねじはエンドスペーサーが着脱できる高さにねじ込み代を調節してください。

- ③-1 キャビネット側板の下面及びけこみ板の前面と合わせる。

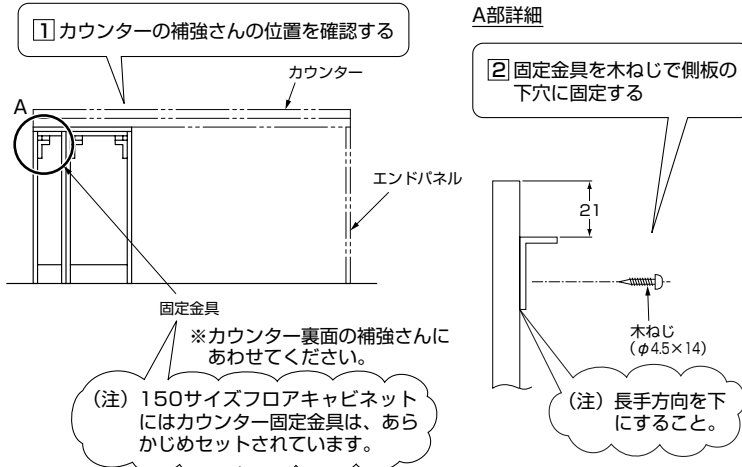


- ④ エンドスペーサーの取り外し
- 固定用木ねじの調節が終わったら、エンドスペーサーを取り外す
- ※エンドスペーサーの取り付けは、キャビネットの取り付け後に前面より差し込んでください。

フロアキャビネット寸法

	H1	H2
カウンター高さ750用	619	109
カウンター高さ800用 (ストックカーゴを除く)	669	109

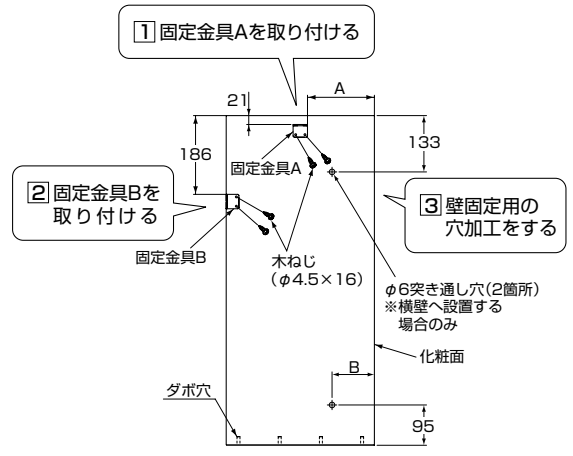
④カウンター固定金具の取り付け



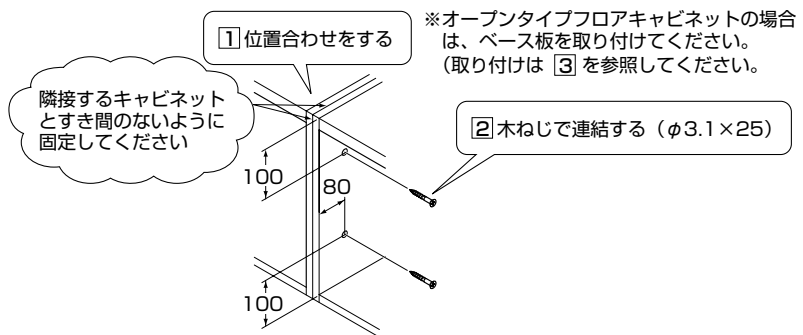
⑤エンドパネルの取付準備

※エンドパネルを取り付ける場合のみ

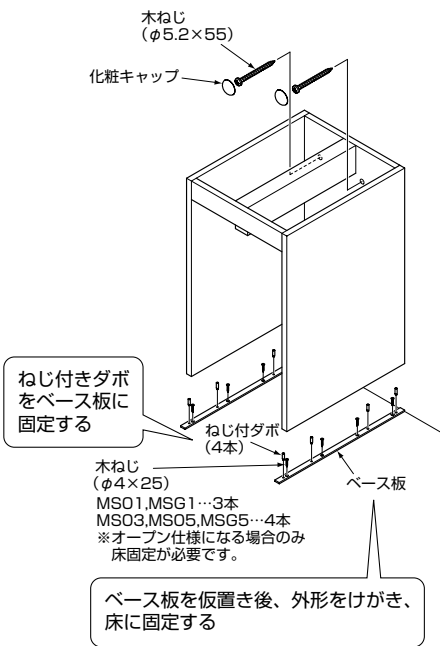
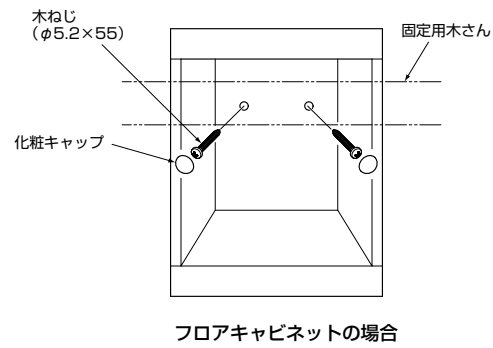
タイプ	A	B
MS01, MSG1	158	100
MS03, MS05, MSG5	268	200



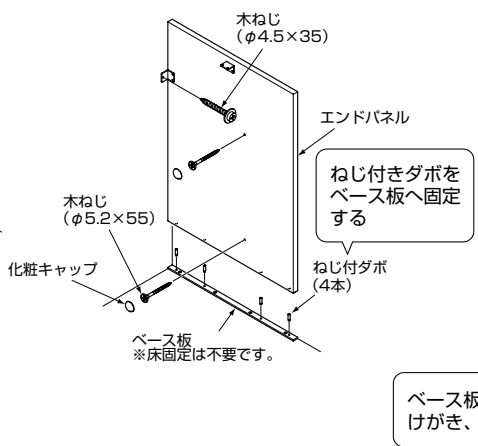
⑥キャビネットの取り付け



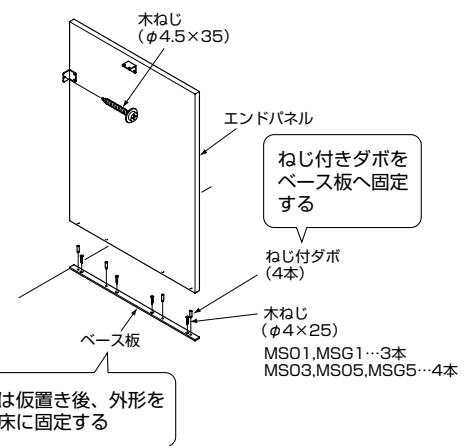
③ 壁固定用木ねじで壁に固定し、化粧キャップを取り付ける
※オープンタイプフロアキャビネット・エンドパネルの場合は床及び壁が水平・垂直になっているか確認してください。(床及び壁が水平・垂直でない場合は、当て木をして調節してください。)



〈オープンタイプフロアキャビネットの場合〉



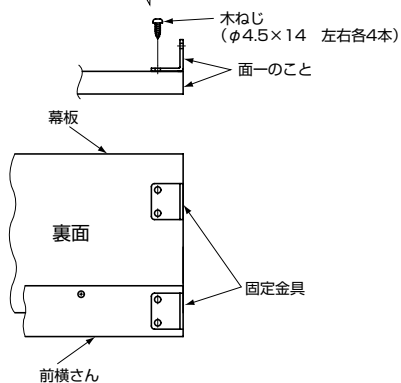
〈エンドパネル横壁設置仕様の場合〉



〈エンドパネルオープン仕様の場合〉

⑦幕板、前横さん固定金具の取り付け

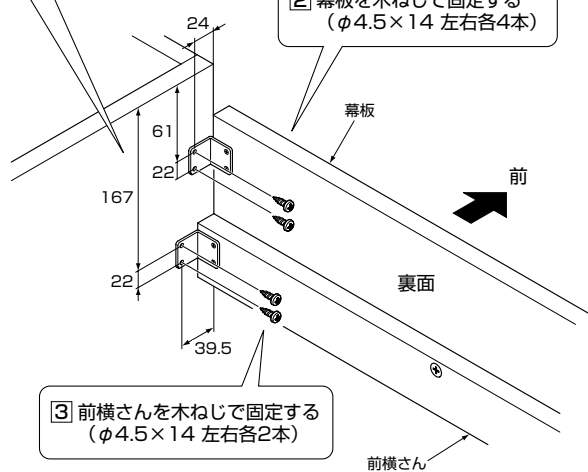
① 幕板、前横さんの下穴に合わせて固定金具を固定金具用木ねじで取り付ける



⑧幕板、前横さんの取り付け

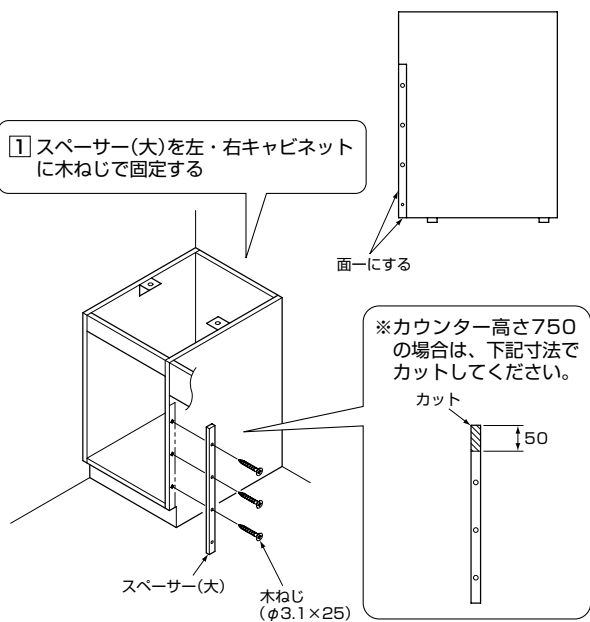
① 固定金具用木ねじ位置をけがく

② 幕板を木ねじで固定する (φ4.5×14 左右各4本)



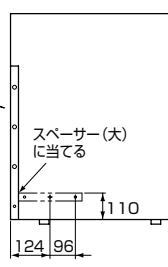
⑨スペーサー (大) の取り付け

① スペーサー (大) を左・右キャビネットに木ねじで固定する

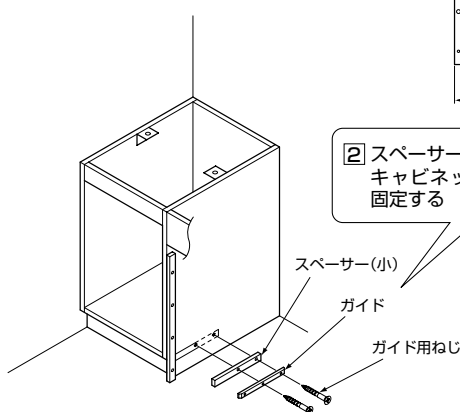


⑩スペーサー (小)、ガイドの取り付け

① ガイド用ねじ位置をけがく

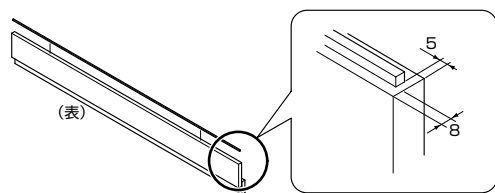


② スペーサー (小)、ガイドを左・右キャビネットにガイド用ねじで固定する



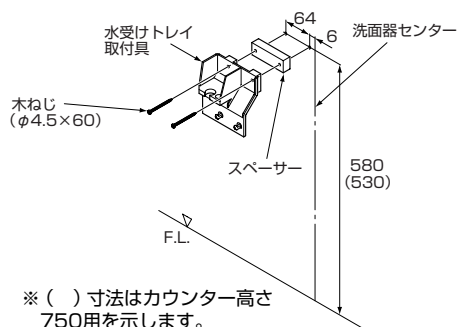
⑪ すきまパッキンの張り付け

- すきまパッキンを幕板の長さに合わせてカットして下図の要領で幕板上面に張り付けます。



⑫ 水受けトレイ取付具の固定 (シャンプータイプのみ)

- 水受けトレイ取付具及びスペーサーを木ねじで壁に固定します。



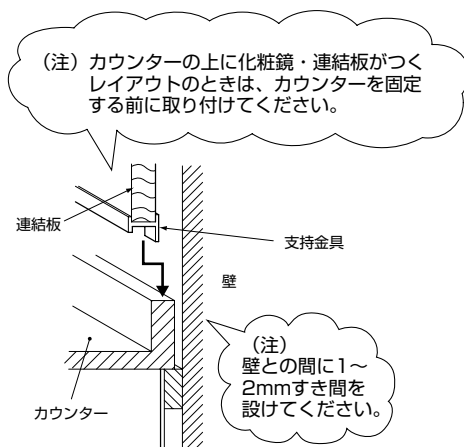
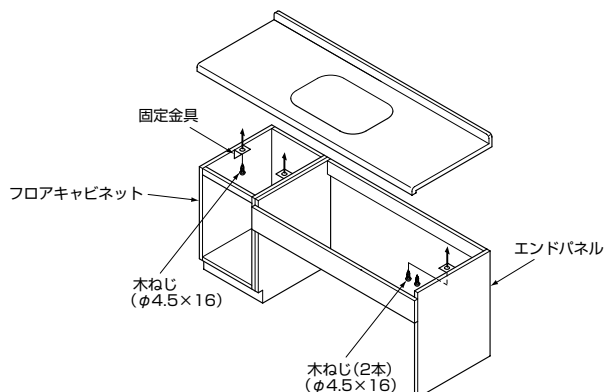
⑬ 洗面器の取り付け

(洗面ボウル一体タイプを除く)

- 洗面器の取り付けについては、カウンターに同梱されている「施工説明書」をご参照ください。

⑭ カウンターの取り付け

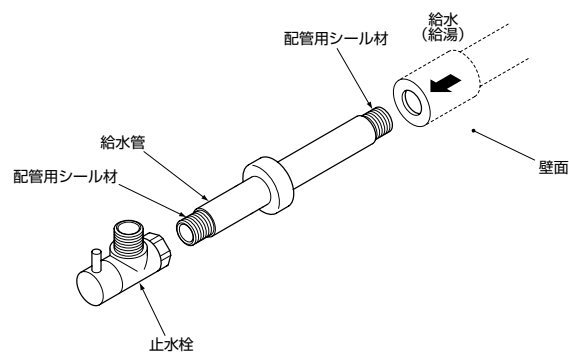
- カウンターを設置し、フロアキャビネット内側から木ねじ（フロアキャビネットに付属しています）で固定してください。
- 連結板がつく場合は、支持金具をカウンターと壁の間に差し込んでカウンターを固定します。



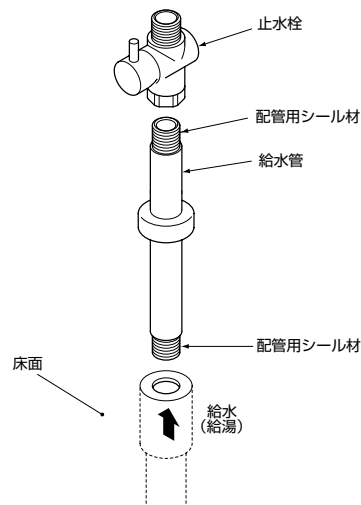
⑮ 止水栓の取り付け

- 止水栓は工具で十分に締め付けてください。

壁給水の場合



床給水の場合

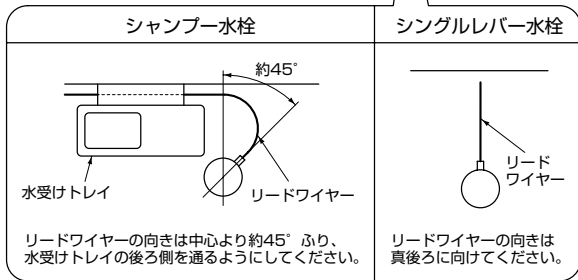
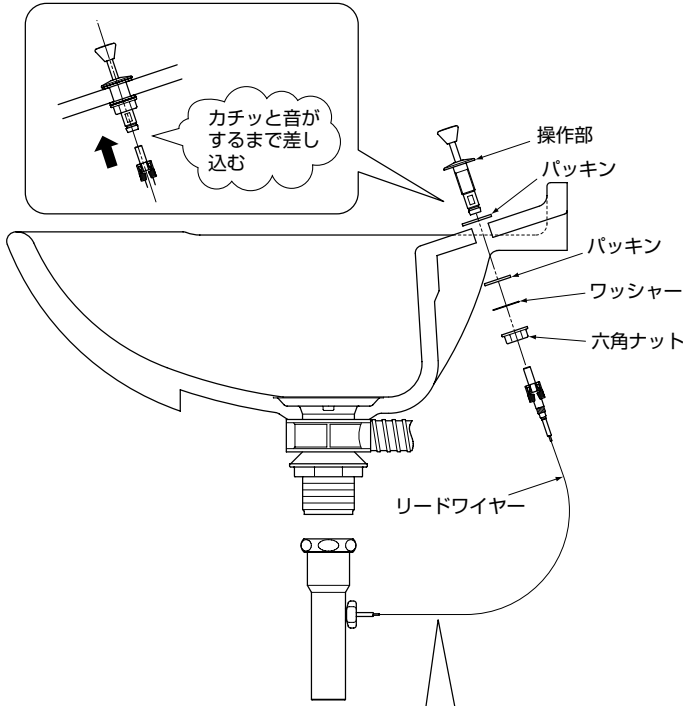


16 水栓金具の取り付け

- 水栓金具の取り付けについては、水栓金具に同梱されている施工説明書をご参照ください。

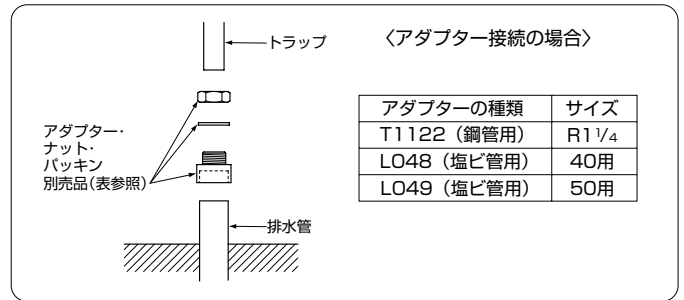
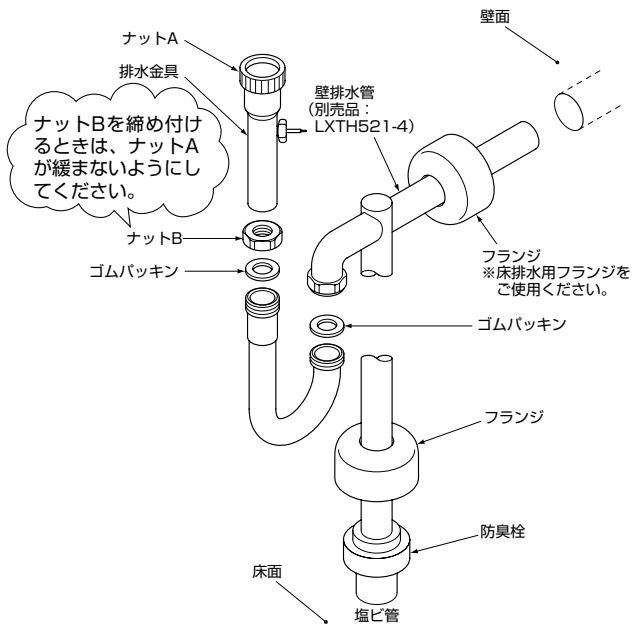
17 排水金具の取り付け

- ボール一体タイプに排水金具を取り付ける場合は、下図を参照してください。
- 陶器製洗面ボールに排水金具を取り付ける場合は、排水金具に同梱されている「施工説明書」を参照してください。



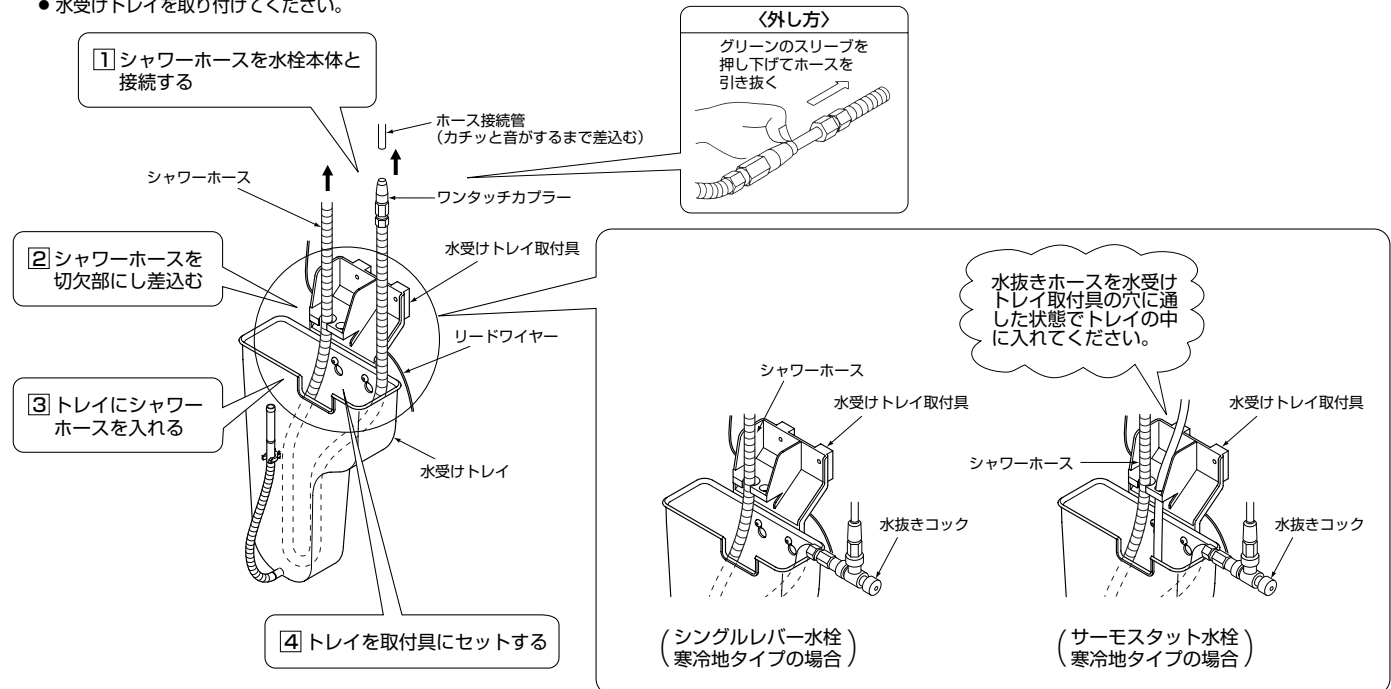
18 排水トラップの取り付け

- 床排水トラップの場合は、排水管に防臭栓をはめてトラップを差し込みます。
- 集合住宅、高層住宅の場合、排水管とトラップを別売のアダプタ（下表）で確実に接続します。



19 水受けトレイの取り付け (シャンプータイプのみ)

- 水受けトレイを取り付けてください。

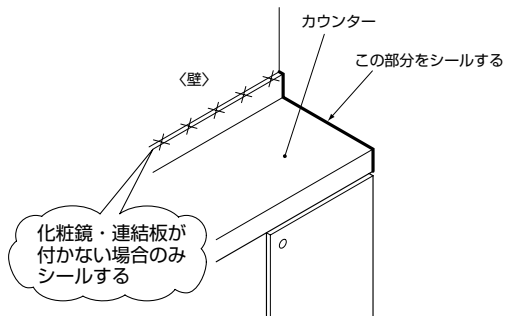


☆取付完了後の確認と清掃

⑳壁やミドルキャビネットとの処理方法

- カウンターと壁の突き合わせ部をメジシールにてシールします。

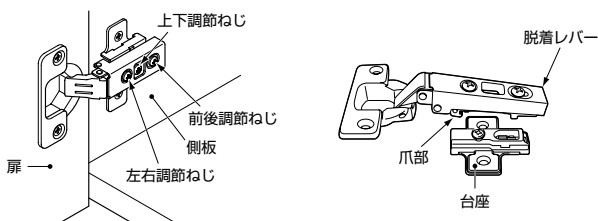
(白 - YG902S)
(透明 - YG903S)



- 通水し、配管接続部に水漏れがないことを確認してください。
- キャビネットが壁に完全に固定されているか確認してください。
- 製品についた汚れ（プラスチック部品の静電気による黒い汚れを含む）は、ぬれた布をかたくしぼってふき取ってください。その後、水を湿らせた布に少量の中性洗剤をつけてふき上げ、最後からふきしてください。
シンナー・ベンジンなどの使用は表面の変色・変質させますので、絶対に使用しないでください。

☆扉・座面の着脱・調整方法

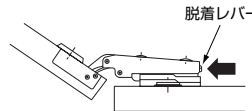
■各部の名称



■扉・座面の着脱方法

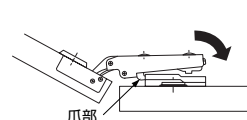
●外し方

本体後端の本体脱着レバーを矢印の方向に押し込みながら、本体後端部を持ち上げてください。



●取付方

丁番先端の爪部に台座の先端を合わせはめ込み、カチッと、はまるまで本体後端部を押し下げます。

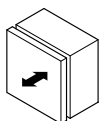


※本体がきちんと台座に装着されているか確認してください。

■扉の調整方法

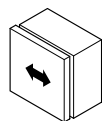
前後調節

前後調節ねじを緩め、扉を前後に動かし、適当な位置を選び、しっかりねじを締めます。



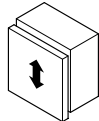
左右調節

左右調節ねじを左右に回して、適当な位置を選んでください。



上下調節

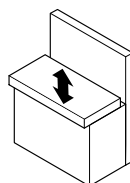
上下調節ねじを緩め、扉を上下に動かし、適当な位置を選び、しっかりねじを締めます。



■ツールワゴンの座面調整方法

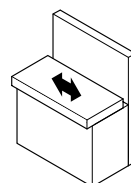
上下調節

前後調節ねじを緩め、扉を上下に動かし、適当な位置を選び、しっかりねじを締めます。



左右調節

上下調節を緩め、扉を左右に動かし、適当な位置を選び、しっかりねじを締めます。



前後調節

左右調節ねじを左右に回して、適当な位置を選んでください。

